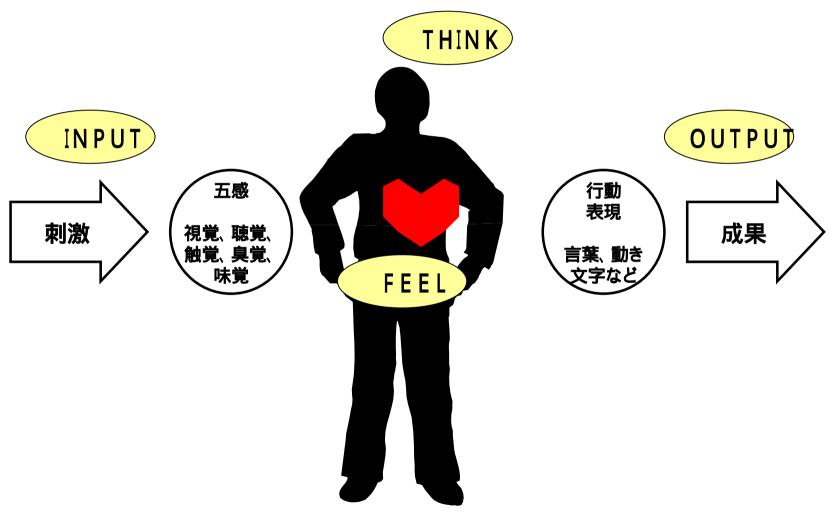
IFTO理論の基本的考え

人は、日常生活で、ある刺激(INPUT)を受けると、それに対し感じ(FEEL)、考え(THINK)、そして、行動または反応(OUTPUT)するという一連の流れ(IFTOフロー)を、自然と行っています。 この基本的な流れであるIFTOフロー(INPUT FEEL THINK OUTPUT)を意識し、充実することで、自己を知り、自ら考えて、自らの目標を設定し、自分自身の活動、ひいては自分自身の人生をマネジメントしていくための考えが、この理論のベースとなっています。

実際に、このIFTOフローの各プロセスについて学び、その経験を積むことで、全体の流れがスムーズになり、流れが正のスパイラルを描くよう変化していきます。

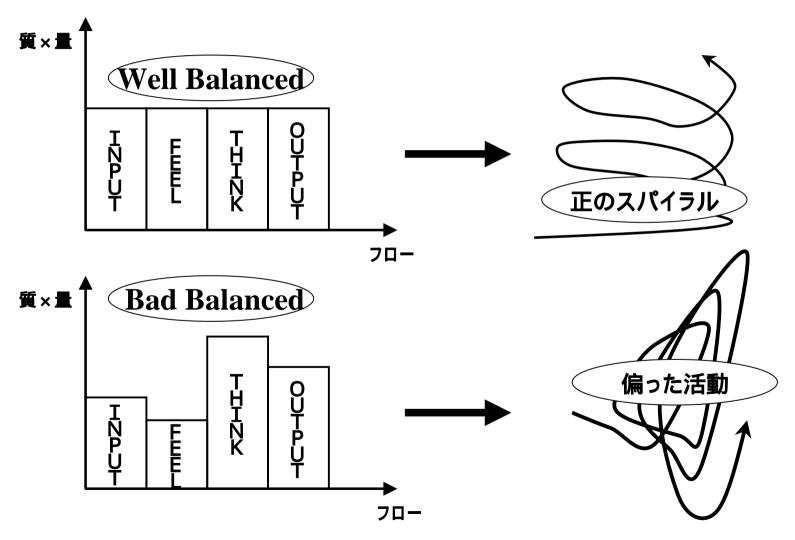
また、IFTOフローの各プロセスに費やす時間(量)やその内容(質)のバランスを取ることで、より有意義な活動を行うことができます。
IFTOフローを正のスパイラルにし各プロセスのバランスを上手に取っていくための論理や方法論を総括したものを、IFTO理論と言います。

人間の行動プロセス



(C)株式会社クゥールセット

IF TOのバランス



(C)株式会社クゥールセット